

発表会開催要領

1. 名 称 平成 30 年度ウエザリング技術研究成果発表会
2. 開催日 平成 30 年 11 月 28 日 (水)、29 日 (木)
3. 会 場 於 東京 (第 1 日・発表会)、銚子 (第 2 日・試験場の見学会)
4. 目 的 工業材料・製品の耐候性は、屋外暴露試験あるいは促進耐候試験の実施結果によって確認されているのが一般的である。
しかし、近年は新しい材料の開発・生産、製品の多様化・複雑化が著しく、また、耐候性試験の手法も多岐にわたっているため、耐候性に関する規格の改正、新規制定もその頻度を増しつつある。このような現状を踏まえ、先進技術国として一段と飛躍するためには、国内外の趨勢を直視しつつ考究しなければならない。
そこで、上述した事実を背景として諸事情を迅速適確に把握する場を提供し、標準化事業に貢献するとともに斯業技術向上、業績伸進の資としたい。
5. 対象者 全国の工業材料及び製品の製造業者、使用者。

平成30年度ウエザリング技術研究成果発表会 (案)

開催日 平成30年11月28日(水), 11月29日(木) 2日間

会場 第1日 11月28日(水) 技術発表会(メルパルク東京)
第2日 11月29日(木) 試験場見学会(銚子暴露試験場)

11月28日(水) 午前の部 A会場

時間	テーマ・講師(敬称略)
10:00~10:05	開会挨拶 当財団 理事長 屋良 秀夫
10:05~11:00	テーマ未定 経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 統括基準認証推進官 黒田 浩司
11:00~11:55	建築および防錆分野における高耐久性塗料の標準化について 芝浦工業大学名誉教授 本橋 健司
11:55~12:45	昼食(A会場で昼食となります。)

午後の部 A会場(高分子材料, 塗料), B会場(金属材料)

時間	A会場(高分子材料, 塗料)	B会場(金属材料)
12:45~13:45	実験室光源を用いた高分子材料の使用限界に関する研究(仮題) 一般財団法人化学物質評価研究機構 飯塚 智則	自動車用熱交換器の腐食防食 三菱アルミニウム株式会社 岩尾 祥平
13:45~14:45	建築用シーリング材の劣化挙動 横浜ゴム株式会社 木村 和資	テーマ未定 株式会社神戸製鋼所 湯瀬 文雄
14:45~15:00	休憩	休憩
15:00~16:00	腐食した鋼構造物の適切な塗替え施工に向けた検討 公益財団法人鉄道総合技術研究所 坂本 達朗	駿河湾および沖ノ島における長期暴露試験による耐久性評価―(国研)土木研究所, (一社)日本鉄鋼連盟による共同研究― 一般社団法人日本鉄鋼連盟 原田 典佳
16:00~17:00	防水材料の耐久性試験 屋外暴露15年目の物性変化(仮題) 清水建設株式会社 竹本 喜昭	コンクリート内部環境と鉄筋腐食の測定 国立研究開発法人物質・材料研究機構 西村 俊弥

11月29日(木) 見学会

時間	テーマ・講師(敬称略)
13:00~15:45	銚子暴露試験場設備機器の説明及び見学 耐候性に関する質疑応答 当財団 銚子暴露試験場 職員